

《かわいキャンプ活動の流れ》

(1) ボランティア受付の手続き

かわいキャンプに来ていただきましたら、まず受付をしていただきます。事前に送付いただいた利用申込書に氏名、ボランティア保険の有無等を記入してください。ボランティア保険に入っていない人は、加入手続きをお願いします。

また、車で来ている方や特殊技能（看護師、大型免許等）をお持ちの方は、その旨も併せて記入してください。

(2) 活動の選択

活動内容につきましては、ご自身で選んでいただく方式にしています。

事務室前のホワイトボードに貼り出したボランティア求人票の中から、自分の活動を選んでいただき名前（フルネーム）を記入することで、参加する活動の予約となります。

ボランティア求人票の張り出しは活動前日の夜から行います。

(3) オリエンテーション

毎朝8時にオリエンテーションを行います。その際、グループのリーダーを決定いたします。リーダーは、メンバーの健康管理、作業時間の管理（昼食時間、休憩時間の確保）、何かあったときの連絡等をご担当いただきたいと思います。

(4) 出発

必要な機材等をお持ちになり配車している車に乗り、出発してください。

(5) 活動

現地災害ボランティアセンターでリーダーが受付をし、活動を開始してください。昼食休憩は、最低1時間はとってください。重労働で体力を消耗する場合がありますので、作業の合間にも適宜休憩をとり、健康管理には十分注意してください。

活動終了後は、現地災害ボランティアセンターに戻ってきてください。リーダーが活動報告してください。活動終了時刻には車が迎えに行きます。

お礼や食事の手配など、心配される被災者の方もいますが、基本的にはお断りください。

(6) 活動終了 かわいキャンプに戻る

キャンプに戻ってきた時は、リーダーが活動報告担当にご報告ください。活動報告書に活動の内容、感想、気がついた点等をご記入ください。

連絡先：かわいキャンプ

電話 0193 (76) 2005

※他の利用者への迷惑行為が認められたときは、退営していただきます。

【第2号様式】

ボランティアの皆様へ

この度はボランティア活動ベースキャンプの活動にご協力いただき、ありがとうございます。かわいキャンプは、ボランティアが被災地の生活復旧活動を行う拠点です。不備な点も多々あると思いますが、皆様のご協力を得ながら活動していきたいと思っております。気づいた点がありましたら、遠慮なくご指摘ください。どうぞよろしくお願いいたします。

- 1 キャンプ利用に必要なもの
スリッパ、洗面用具、食糧、寝袋等、着替え、保険証または運転免許証
- 2 活動の内容
被害を受けた方々の復旧のお手伝いです。
【主な活動内容】
瓦礫の撤去、泥出し、写真の洗浄・整理、仮設住宅居住者支援、片付け、ゴミ処理、家具の搬入搬出、生活・家事援助 等
- 3 活動に必要な服装・持参物
 - ① 服装
帽子 or ヘルメット、防塵マスク、厚手で長めのゴム手袋、軍手、作業できる服装、雨合羽、安全長ぐつ、ゴーグル等
※支援内容によって服装を変えるよう工夫しましょう。
 - ② 持参物
タオル、弁当、水筒、メモ帳、筆記用具、保険証のコピー、着替え
傷薬等常備薬、携帯電話 等

《活動にあたっての注意事項》

- テントや車中泊はできませんので、必ず施設内でお休みください。
- 食事は提供されませんので、原則として自分で準備してください。(作業の場所によっては、近所の食堂で食べるか、または購入することができます。)
- 衛生面には十分気をつけてください。重労働もありますので、自分の体力と相談し、無理はしないでください。足場が悪い所もありますので、ケガなどしないように十分ご注意ください。
- 私物は常に身につけてください。
- 活動を行う際は、被災者の心情に配慮してください。
- 活動内容は、依頼者と充分話し合いをしてください。作業場器物を壊す可能性がある場合や家財の破棄を行う場合には、くれぐれも依頼者の了解を得てください。また、活動内容に疑義がある場合には気軽に事務局に相談してください。
- 新たな「応援依頼」を受けた時は、聞き取ってメモして、事務局にお知らせください。受ける内容が難しい場合は、こちらから連絡します。活動内容として受けることができる内容でも、日によってはボランティアの数が不足して派遣できない場合がありますのでご理解をいただいでください。
- 業務用無線を使用する場合には、個人名、電話番号等プライバシーの保護に留意してください。
- 不審者と間違えられないよう、かわいキャンプに登録したボランティアであることがわかるようにステッカーを貼るようしてください。
※その他困ったことがあれば、気軽にスタッフに相談してください。